

令和6年度 第2回京都府立図書館協議会 議事要旨

1 開催日時

令和7年3月4日（火）14時00分から16時00分まで

2 場所

京都府立図書館（京都市左京区岡崎成勝寺町）

3 出席者

明致親吾委員、梅本恵子委員、大塚正広委員、桂まに子委員、永田紅委員、
原田隆史委員（会長）、松下亜樹子委員、

4 会議の内容

- （1）令和6年度取組に係る内部評価について
- （2）令和7年度事業計画について

5 協議事項

- （1）令和6年度取組に係る内部評価について

- 事務局から概要について資料に基づき説明
- 委員意見
 - ・子ども読書活動支援の活動で、過去の受賞者のインタビュー冊子を、区切りの年に作成してはどうか。
 - ・モダン建築祭で注目された東側の石階段は撮影できるよう工夫するのはどうか。
 - ・レファレンス系の資料は電子書籍を活用するなど電子書籍をPRして使っていけるよう工夫すべきである。
 - ・しおりコンテストの応募ポスターに過去の入選作を入れてほしい。
 - ・展示は、図書館独自の展示がもっとできるのではないかと検討してほしい。
 - ・本の修繕技術は貴重な知識であるため修繕等の研修には公共図書館のみならず学校図書館も入れてほしい。

- （2）令和7年度事業計画について

- 事務局から概要について資料に基づき説明
- 委員意見
 - ・学生が応援する交流、発信を検討してほしい。
 - ・1から3の重点目標について全て充実させるという表現になっているが、重点2は運用面の充実であり1と3とは異なるのでそれを意識する必要がある。

- （3）その他（委員任期の区切りに際して）

- 委員意見
 - ・町の書店は激減しており、図書館は紙の本の窓口として、関係機関と連携して進めてほしい。

- こんな本も出版されていたという歴史も大切なので、本の購入は必要である。
- 図書館に知の堆積があることが大切。
- 図書館応援チームの活動を具体化していただきたい。
- 府立図書館は、図書館機能と府内図書館のネットワークのセンター機能の両方が
る。センター機能の発揮を願う。